



参考資料 2 本日御議論いただきたい主な事項

令和6年7月25日

環境省

大臣官房脱炭素推進審議官グループ



本日御議論いただきたい主な事項

■ 地域脱炭素ロードマップの総括と今後の地域脱炭素政策の方向性を検討するにあたり、様々な視点から忌憚のない御意見をいただきたい。

- ① 地域脱炭素ロードマップに位置づけられた各施策の方向性や進捗を踏まえ、更に押し進めるべき点、見直すべき点含めどのように考えるべきか。
- ② 地域脱炭素を支援するための人材、技術・情報、財政支援の在り方、特に重点的に取り組むべき内容や、手法についてどのように考えるべきか。併せて、地域脱炭素を加速するための地域の実施体制の在り方についてどう考えるべきか。
- ③ 我が国において、2030年及びそれ以降の中長期を見据えて、地域脱炭素を更に加速化するために、新たに取り組むべき対策・施策は何か。

○脱炭素先行地域

○重点対策

- ① 屋根置きなど自家消費型の太陽光発電
- ② 地域共生・地域裨益型再エネの立地
- ③ 公共施設など業務ビル等における徹底した省エネと再エネ電気調達と更新や改修時のZEB化誘導
- ④ 住宅・建築物の省エネ性能等の向上
- ⑤ ゼロカーボン・ドライブ（再エネ電気×EV/PHEV/FCV）
- ⑥ 資源循環の高度化を通じた循環経済への移行
- ⑦ コンパクト・プラス・ネットワーク等による脱炭素型まちづくり
- ⑧ 食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立

○地域の実施体制構築と国の積極支援のメカニズム（人材、情報・技術、資金）

○ライフスタイルイノベーション

○制度改革

- ①地球温暖化対策法改正法を活用した地域共生・裨益型再エネ促進
- ②風力発電の特性に合った環境アセスメントの最適化等による風力発電促進
- ③科学的調査実施による地域共生型の地熱発電の開発加速化
- ④住宅・建築物分野の対策強化に向けた制度的対応